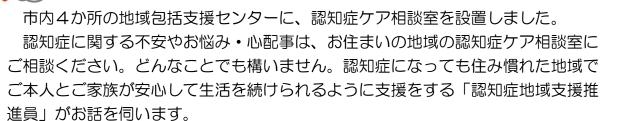
部组修介尔伯懿室

に相談してみきせんか?

- ・家族が認知症と診断された。漠然とした不安があるが、これからなにをすればいいの?
- ・認知症の家族から「物盗られ妄想」で毎日責められて辛い。どのように 対応したらいい?
- 認知症の家族が介護サービスの利用を拒否していて、介護者が疲弊している。話を聞いてほしい。
- ・認知症の家族の介護が大変で、仕事に支障が出てきている。何か利用できる制度はない?



名称	住所	電話番号	担当圏域
東部地域包括支援センター やしお苑	南川崎 210-1	998-8895	二丁目、木曽根、南川崎、 伊勢野、八潮一~四·六丁目
西部地域包括支援センター ケアセンター八潮	鶴ヶ曽根 1184-4	994-5562	小作田、松之木、上馬場、 中馬場、西袋、柳之宮、南後谷、 中央一~四丁目、八潮七・八丁目、 緑町一・二・四丁目
南部地域包括支援センター 埼玉回生病院	大原 455	999-7717	大瀬、古新田、垳、大原、大曽根、 浮塚、八潮五丁目、 大瀬一~六丁目、茜町一丁目
北部地域包括支援センターやしお寿苑	八條 294-4	930-5123	八條、鶴ヶ曽根、伊草、新町、緑町三・五丁目、伊草一・二丁目

どうぞお気軽にご相談ください!



八潮市役所 長寿介護課 地域包括ケア推進係 TEL: 048-996-2111 (代表)



認知症の方とご意味を支援するサービス

●オレンジカフェ(認知症カフェ)

オレンジカフェは、認知症の方やそのご家族、地域の方、専門職の方などがどなたでも参加できる集いの場です。 お茶を飲みながら情報交換や交流ができます。参加費 100 円。日時、場所は各地域包括支援センターにお問い合わ せください。

●GPS 端末利用料の補助

徘徊の症状の見られる高齢者を早期に発見するために GPS 端末を利用しているご家族に、利用料の補助を行っています。※初期費用、機器等の破損・紛失時は自己負担。

●見守リシールの配付

二次元コード(QRコード)が印字された、衣服等にアイロンで圧着できるシールを配付しています。



高齢者等が自宅に戻れなくなってしまった場合に、発見者が二次元コードを読み取ることで、ご家族とインターネット上の伝言板を通じて連絡を取り合うことができます。

●介護マークの配布

認知症の方の介護は、介護していることが分かりにくいため、誤解や偏見をもたれてしまうことがあります。市役所等では、介護中であることを周囲の方に理解していただくために「介護マーク」を配布しています。



●高齢者支援ネットワーク

地域を巡回している事業所や高齢者が立ち寄る商店などの協力により、気にかかる高齢者を 見かけた場合に、協力事業所が市や地域包括支援センターへ連絡し、支援につなげる体制を整 えています。



●徘徊高齢者早期発見ネットワーク

徘徊の症状が見られる高齢者の情報をあらかじめ市に登録することにより、高齢者が自宅に戻れなくなってしまった場合に、市から高齢者支援ネットワーク協力事業所等に情報をメール発信し、発見の協力依頼を行います。

●認知症サポーター養成講座の実施

「認知症サポーター」とは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の方やその ご家族を温かく見守る応援者です。認知症の症状や認知症の方と接する時の心構えなどについて 学び、認知症に対する正しい知識や理解を深め自分のできる範囲で活動します。



●認知症介護の電話相談

TEL:048-814-1210 月·火·水·金·土 10時~15時(木·日·祝日は休み) FAX:048-814-1211(随時) 公益社団法人認知症の人と家族の会埼玉支部の世話人(介護経験のある会員)がお話を伺います。

●若年性認知症サポートセンター

TEL:048-814-1212 月~金 9時~16時(年末年始·祝日·夏季休暇期間は休み)

FAX:048-814-1211(随時) e-mail:jakunen2017@sage.ocn.ne.jp

埼玉県若年性認知症支援コーディネーターが、生活全般の相談・支援を行っています。電話・FAX のほかにメール・訪問・来所による相談も可能です。

●埼玉県認知症疾患医療センター 武里病院(専用ダイヤル) TEL:0120-8343-56

認知症の専門医療が受けられるほか、認知症医療の情報提供や電話や面接による専門医療相談をしています。